

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公開番号】特開2007-260371(P2007-260371A)

【公開日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2007-039

【出願番号】特願2006-118475(P2006-118475)

【国際特許分類】

A 46B 7/10 (2006.01)

B 60S 3/06 (2006.01)

【F I】

A 46B 7/10 Z

B 60S 3/06

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月25日(2009.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自動車洗浄用あるいは車両洗浄用の洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記洗車機用洗浄ブラシのブラシ片は、複数の異材質からなるブラシ部材にて平板状に形成されており、前記ブラシ片の少なくとも一端部に折込み部が形成されてあると共に、前記折込み部は、前記複数の異材質からなるブラシ部材の内の一つのブラシ部材の端面を覆うように、他のブラシ部材にて、折り込んで接合されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項2】

請求項1記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記折込み部に空隙部が形成されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項3】

請求項1又は2記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記折込み部が形成されてある前記他のブラシ部材の材質に、少なくとも布帛、あるいは皮革のいずれかが使用されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか1項に記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記折込み部が形成されてある前記他のブラシ部材を接合するブラシ部材の材質に、少なくとも合成樹脂発泡体、布帛、合成ゴムのいずれかが使用されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項5】

請求項1から4のいずれか1項に記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記接合手段として、編み込みが使用されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項6】

請求項1から5のいずれか1項に記載の洗車機用洗浄ブラシのブラシ片が使用されてある洗車機用洗浄ブラシ。

【請求項7】

駆動源、被洗浄面に散布する洗浄剤、水を噴出させるノズル、及び洗浄後の被洗浄面を乾燥させる乾燥手段を備えると共に、請求項 6 記載の洗車機用洗浄ブラシが搭載されてある洗車機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

そして、本発明は、上記のような課題を解決する為に、前記洗車機用洗浄ブラシのブラシ片は、複数の異材質からなるブラシ部材にて平板状に形成されてあり、前記ブラシ片の少なくとも一端部に折込み部が形成されてあると共に、前記折込み部は、前記複数の異材質からなるブラシ部材の内の一つのブラシ部材の端面を覆うように、他のブラシ部材にて、折り込んで接合されてあるものである。